

令和7年度 あかね寮地域連携推進会議 議事録

日時：令和7年8月30日(土) 9:30～11:30

場所：共同生活援助 あかね寮

出席者：9名 利用者 1名、保護者 1名、地域関係者 1名
グループホーム管理者 1名、村上市担当者 1名
浦田の里職員4名（施設長、サービス管理責任者1名、生活支援員2名）

1. 開会の挨拶

柳沼施設長より開会の挨拶があり、地域連携推進会議の趣旨と必要性について説明。

2. 参加者の紹介

出席者全員が自己紹介

3. 施設内見学

あかね寮内を案内

4. 事業所からの報告

①共同生活援助あかね寮の事業と利用状況

設立当初の様子や利用者の年齢層、障害の特性について概要説明。

②あかね寮の歩み

立地及び設立当初の様子から現在まで

③利用者及び支援者の日常について

利用者の日課、行事、イベントの様子、職員の業務の紹介。

④事故、ヒヤリはっと、虐待、苦情関係について

前年度の報告件数と主な対応策や取り組みについて報告。

⑤昨年度の満足度（意向）調査結果について

前年度の調査結果を報告。

⑥BCP（業務継続計画）の策定状況について ※避難訓練も含む

災害時における施設の立地状況とBCP（業務継続）策定状況を説明する。

⑦経営状況について

過去2年間の経営状況と変化について報告。

⑧その他 会議の開催時期について意見伺う

⇒明日市の防災訓練があり、その関係で色々あるので、できれば少しずらして頂きたい。

⇒もう少し涼しい時にした方がいい。

⇒他は平日にやっている。利用者の方優先でいいと思う。

5. 質疑及び意見交換

○グループホーム管理者：職員の勤務時間について確認

⇒平日は15:30通所からあかね寮へ移動。宿直勤務。翌朝、利用者を送り出し、9:30退勤。

利用者は通所事業所が送迎。 休日は直接あかね寮に8:15出勤。翌朝9:30退勤。

常に職員1名が常駐。いざというときのバックアップは浦田の里が行っている。

○市担当者：皆さんB型の通所を利用ですか。

⇒（通所以外に）みどりの家とすずかけを利用している。デイサービスを併用して利用している方もいる。高齢になってきており、デイサービスを楽しみにしている様子も伺われる。

○グループホーム管理者：旅行は毎年計画して行っているのか

⇒あかね寮といいのホーム合同で実施。希望者のみの参加。去年は岩室温泉に出かけた。今年

も9月の末に計画している。

○市担当者：休日の買い物はどうしているのか

⇒前は歩いて近くのイオンやマツキヨ、カップヤ辺りまでだったが、最近は車で国道の方のイオンや原信やミスドに行ったり外食に出掛けたりもしている。

○市担当者：(満足度調査で)不満と答えている人がいるが、まだ利用しているのか。出たいという気持ちが強いのではないか。

⇒この方は「不満」と言うことを楽しんでいる様子も伺え、今も利用継続しています。

○地域関係者：BCPとは何の略ですか

⇒業務継続計画（B…ビジネス、C…コンテニュー、P…プラン）

○市担当者：非常食は常に置いてあるのか

⇒常に取り出しやすい所（食堂）に置いてある

毎年2～3回は大雨で避難している。浦田の里から迎えに来てもらい施設に泊っている。

○市担当者：自主避難所を開設しても浦田の里に避難するのか

⇒障害を持たれている方が避難所でかなりストレスを感じるとの話も聞いているため、可能な限り浦田の里に避難してもらっている。

○グループホーム管理者：家賃が掛からないのはいい。年金の中で収まるのが一番いいが厳しい。生活保護とかに手助けしてもらうことになると思う。このくらい(あかねの家賃)で済めばいいと思う。

○グループホーム管理者：食事はどうしているか。

朝食と夕食は職員が準備。前は手作りだったが、今はヨシケイを利用している。朝は簡単なレトルトを利用。物足りない時は定期的に準備している納豆や卵等、職員が一品足すこともある。

<今日の感想を一言>

○利用者：私たちは障害者なので、自分たちも頑張るから地域の人にも分かってもらいたい。

○保護者：いつも来ているが、今日は隅々まで見せてもらい皆さんの様子も知れて良かった。

○地域関係者：建物自体が古いと感じる。皆さんとても綺麗に気持ちよく生活していると感じたがもうちょっと綺麗になればいいなという思いです。

○グループホーム管理者：よそのグループホームを見る機会があまりないいい機会となった。建物は古いが消火設備も避難場所の設定もしっかりしているので参考にさせてもらいたいと思った。

○市担当者：皆さん仲良く過ごされており、いいグループホームだと感じた。他のグループホームではめごと聞かれるが、今後も仲良く過ごして頂きたいと思う。

6. 閉会の挨拶

施設長より、貴重な意見に対するお礼と来年もこの会議を行うこと、また、来年の開催時期について、都合の良いところを聴きながら進めていきたい旨の話あり閉会となる。

令和7年度 いいの・みなみホーム地域連携推進会議 議事録

日時：令和7年9月13日(土) 9:30～11:40

場所：浦田の里交流ホーム大広間

出席者：9名 利用者 1名、保護者 1名、地域関係者 1名

グループホーム管理者 1名、村上市担当者 1名

浦田の里職員4名（施設長、サービス管理責任者1名、生活支援員2名）

1. 開会の挨拶

柳沼施設長より開会の挨拶、地域連携推進会議の趣旨と必要性について説明。

2. 参加者の紹介

出席者全員が自己紹介

3. 施設内見学

いいのホーム、みなみホーム

4. 事業所からの報告

①共同生活援助いいの・みなみホーム事業概要

浦田の里事業及び介護サービス包括/サテライト型について説明

②いいのホーム・みなみホームの歩み

立地及び設立当初の様子から現在まで

③入居者の利用状況

利用者の年齢層、障害の特性について概要説明。

④利用者及び支援者の日常について

利用者の日課、行事、イベントの様子、職員の業務の紹介。

⑤事故、ヒヤリはっと、虐待、苦情関係について

前年度の報告件数と主な対応策や取り組みについて報告。

⑥昨年度の満足度（意向）調査結果について

前年度の調査結果を報告。

⑦BCP（業務継続計画）の策定状況について※避難訓練も含む

災害時における施設の立地状況とBCP（業務継続）策定状況を説明する。

⑧経営状況について

過去2年間の経営状況と変化について報告。

5. 質疑及び意見交換

○入居者：意見交換が出来て良かった。

○保護者：規則正しい生活で自立に向け一歩も二歩も進めたと思う。皆さんとのお出かけも楽しみな様子でとてもいい状態で過ごせていると思う。

○地域関係者：職員の皆さんがよく頑張っているのは常に見ている。たまにお邪魔するがみんな人ばかりでよく馴染んでいると思う。町内の一員として捉えているので遠慮せずこれからもよろしくお願いします。

○グループホーム管理者：うちのGHは定員7人で入居者6人。規模が似てる。すごいと感じたのは一泊旅行を行っていること。機会があれば旅行プランなど話を聞かせて欲し

○市担当者：現地に入らせてもらい、生活環境も見ることが出来た。立地条件もいい。地域の方々ともいい関係であると感じた。

【質問】 利用されている方の中で一般のアパートに移った方はいますか。

→いません。本来はサテライトの方々が自立して一般のアパートへ移行ですが。

【質問】 （サテライトの利用は）2年が期限だったと思いますが。

→更新してます。本来であればサテライトを利用している方々が地域移行し、また、新たな方がサテライトを利用するのが理想です。県内で唯一のサテライトということで、三条市からどのように行っているか聞きたいと話しあがり、説明したこともありました。

【質問】 今住まわれている2人は一般のアパートに移る希望はありますか。

→将来的に一人暮らしを希望しています。一番不安に思っているのがお金の管理です。今は社協の生活支援で見てもらっていますが、自己管理となると不安だと話しています。そこがきちんとできれば地域に出ていく可能性はあります。

6. 閉会の挨拶

施設長より、貴重な意見をサービス向上に役立てていくことと、この会議の議事録は法人のホームページに掲載させてもらう旨説明あり、任期が2年ということで、また来年もよろしくお願いしますと挨拶あり閉会となる。